

2020年7月9日
東海旅客鉄道株式会社

「令和2年7月豪雨」に伴う高山本線及び飯田線の被災状況について

この度の「令和2年7月豪雨」により、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。2020年7月7日（火）～9日（木）の大雨により、高山本線及び飯田線において、複数の箇所では線路内への土砂流入等が発生し、線路設備等が損壊するなどの被害が発生しております。

このため、明日以降も高山本線及び飯田線においては列車の運休が発生いたします。なお、高山本線及び飯田線の全線運転再開には相当な日数を要する見込みです。

現在、天候が回復した地点から順次、現地調査を進めており、被害状況の全容把握に取り組んでおります。

1. 現時点で判明している主な被災箇所（別紙参照）

- ・高山本線 飛騨一ノ宮駅 ～ 高山駅間 130K700m 土砂流入
その他、複数箇所では土砂流入、線路冠水を確認しています。
- ・飯田線 小和田 駅 ～ 中井侍駅間 87K 付近 土砂流入
その他、複数箇所では土砂流入、線路冠水を確認しています。

2. 今後の運転計画

- ・運転再開日等は、決まり次第、あらためてお知らせいたします。
- ・特急「ワイドビューひだ」及び特急「ワイドビュー伊那路」は、当面の間、全列車を運休とします。
- ・列車の運転区間やダイヤ等に変更が発生する際は、随時、当社ホームページ (<https://jr-central.co.jp/>) でお知らせします。

高山本線 (飛騨一ノ宮駅～高山駅 土砂流入)



飯田線 (小和田駅～中井侍駅 土砂流入)

